

令和4年度 第20回
多摩区子ども会連合会
野 球 大 会



大会日 令和4年 6月 5日・11日・12日・19日・26日（予備日:25日）

会 場 稲田公園球場・南生田球場・三田球場・多摩スポーツセンター野球場

主 催 多摩区子ども会連合会

協 賛 多摩区少年野球連盟・多摩区町会連合会

川崎国際生田緑地ゴルフ場

東京新聞・東京中日スポーツ グループ

開催目的 健全にして楽しいスポーツにより美しい精神とすこやかな身体を養い、併せて子ども会相互の親睦と団結を図る。

成績優秀チームは、7月30日(土)・31日(日)、等々力球場にて、川崎市子ども会連盟主催「川崎市子ども会野球大会」に多摩区代表として出場する。

表彰 優勝、準優勝、三位チーム（三位決定戦なし）に賞状、賞品を贈りこれを表彰する。

**その他
注意点**

- ・本大会は新型コロナウイルス感染予防対策として、開会式・閉会式を行いません。決勝戦終了後に表彰式のみ行います。
- ・感染状況によっては急遽大会を中止する場合があります。
- ・試合における感染予防対策は、多摩区少年野球連盟で行われている対策に準じて行います。
- ・各チームには感染予防対策の徹底をお願い致します。

多摩区子ども会連合会野球大会規則

【大会運営に関する事項】

本大会の競技は、当該年度もしくは至近に発行された「公認野球規則」・「(財)全日本軟式野球連盟の競技者必携」を適用し、さらに【大会・競技に関する取決め事項として】以下の細則を多摩区子ども会連合会（以下、多摩区子連）の体育委員会が発議し、多摩区子連会議の了承を経て施行される。

1. チームの編成

本大会は多摩区子連に所属する子ども会野球チームがトーナメント方式で実施する。チームは成人である責任者（育成会会長またはその代理）とユニフォーム着用の監督（背番号30）・コーチ（同29・28）に加えスコアラー、マネージャーの計6名以内、選手は0～99の背番号を付ける。主将は10番とする。選手は10名以上20名以内でなければならない。

2. 参加資格

チームは単位子ども会で組織され、(社)全国子ども会連合会「全国子ども会安全会共済会川崎支部」に加入していること。各個人は安全会番号が取得されていなければならない。したがって体育委員は人員変更や追加が安易になされないよう大会登録用紙との照合を確実にすること。本大会出場に際し単位子ども会を分割しての参加は認められない。

行政と学区、居住地の関係から安全会登録が複数の単位子ども会番号でされていても、同一チーム員として競技している場合は多摩区子連会長の責任においてこれを認める。

3. 監督主将会議

監督主将会議には、監督と主将が出席すること。出席できない場合は代理を立てること。監督主将会議では次のことを行う。監督もしくはその代理人は、会議で決められた事項はチーム全員に必ず徹底させること。

- ① 大会運営に係る注意事項の確認
- ② 組合せ抽選会
- ③ その他

4. 大会特別規則

- ① 試合は6回戦とし、試合開始の「プレイ」宣告後、1時間30分を経過したら、そのイニングが最終回とする。決められた時間が経過したら、回数に関係なく正式試合とする。

② タイブレイク方式（特別延長戦）・抽選

6回を終了して同点の場合、または決められた時間が経過して同点の場合はタイブレイク方式を行う。

タイブレイク方式は、継続打順で前回の最終打者を一塁走者、その前の打者を二塁走者とした0アウト一塁・二塁の状態にして1イニングを行い、得点の多いチームを勝ちとする。

それでも勝敗が決しない場合は、抽選で勝敗を決定する。抽選は○×方式とし、○印の多いチームを勝ちとする。

大会運営上、大会本部の判断によりタイブレイクを行わずに抽選のみで勝敗を決定する場合もある。

③ 得点差によるコールドゲーム

得点差によるコールドゲームは、3回以降10点差・5回以降7点差とする。ただし、決勝戦は5回以降7点差とする。

④ 再試合

試合が5回以前に中止になった場合（ノーゲーム）、また5回が過ぎて同点で試合が中止になった場合は再試合を行う。

再試合の勝ちチームは、以降の試合日程によっては一日2試合を行うことがある。

⑤ 投手の投球制限

投手の投球については、肘・肩の障害防止を考慮し、一人の投手の投球数は一日70球以内とする。なお、試合中に70球に達した場合、その打者が打撃を完了するまでは投球できる。

以下、確認事項

- ・ 一日でダブルヘッダーを行う場合も一投手70球以内とする。
- ・ ボークにもかかわらず投球したものは投球数とする。
- ・ タイブレイクの場合、前イニング終了時の投手が70球以内であれば引き続き投球することが出来る。すなわち通算で70球以内とする。

【競技運営に関する事項】

1. 集合と攻守決定

その日の第1試合は試合開始予定時間の60分前までに、第2試合以降は前の試合の4回終了時までメンバー表を3通（登録された全員を記入し、必ずふりがなを付けたもの）を監督と主将が大会本部に提出し、登録名簿と照合ののち、球審立会いのもとに攻守を決定する。（注：前の試合が早く終了した場合は、次の試合開始予定時刻前に開始することがあるので、試合開始予定時刻の30分前には球場に到着して前の試合経過を注視する。）

コロナ感染予防対策として、応援者含むチーム全員の「健康チェックシート」を、メンバー表と共に本部へ提出する。

2. ベンチは組合せ番号の若いチームを一塁側とする。

ベンチに入れるのは、登録された成人6名（監督、コーチ(2名)、マネージャー、スコアラー、チーム代表）及び選手20名以内に加えて、水分補給を補助するための要員2名（女性）を認める。その要員はチーム帽子を着用すること。なお、ベンチに入る人員は全て安全会共済会川崎支部に加入していること。

ベンチ内では電子機器類（携帯電話、スマートフォン、タブレット等）、携帯マイクの使用を禁止する。なお、メガホンはベンチ内で1個に限り使用ができる。

3. 使用球と用具・装具

- ① 大会使用球は連盟公認のJ号ボールとし、大会本部で準備する。
- ② チームのユニフォーム、アンダーシャツ等は同色、同形、同意匠のものを使用すること。但し、スパイクの色は自由とし全員同色でなくてもよい。金属のついたスパイクは使用不可。なお、裾幅の広いストレートタイプのユニフォームは、監督・コーチも含めて着用を禁止する。
- ③ バットについて、金属・ハイコンバットは連盟公認のJSBBマークが付いたものを使用すること。
- ④ 捕手の装具は、連盟公認のマスク、ヘルメット、プロテクター、レガースを使用すること。
- ⑤ 打者、次打者、走者、ベースコーチ、ボールボーイは連盟公認のイヤーフリップ付きヘルメットを着用すること。

4. シートロックは最大5分間とし、補助員としてコーチ（背番号28・29）も入ることができる。大会運営上、シートロックを行わず試合を開始することもある。

5. 試合前練習は外野に限り行うことができる。但し、フリーバッティングは禁止する。

6. 雨天による試合中止等は、大会本部と審判部の協議にて判断する。

【多摩区子連取り決め事項】

1. ファールボールの処理について

ファールボールは、一塁側のものは一塁側ベンチチームが、三塁側のものは三塁側ベンチチームが、本塁後方のものは攻撃側チームが処理をする。

2. 攻守交替の時には、ボールを必ず投手板付近に置いて交代をする。

3. 試合のスピードアップについて

① 準備投球について

投手の準備投球は、試合開始の裏表および交代投手開始時に5球とし、次イニングからは3球とする。(時間にして1分以内)

② 攻守交代について

第三アウトが成立したら選手は速やかに駆け足で攻守交代を行うこと。バッテリ―は準備投球があるため特に速やかに行うこと。

③ 守備側のタイムの回数制限について

捕手を含む内野手が一試合に投手のところに行ける回数は3回以内とする。なお、タイブレークとなった場合は2イニングに1回行けることができる。

投手のところへ行くときは、往復を駆け足で行いプレイの開始を遅らせてはいけない。

④ 攻撃側のタイムの制限について

攻撃側のタイムは一試合に3回とする。なお、タイブレークでは1イニングに1回とする。

⑤ 内野手の転送球について

内野手間の転送球は一回りとし、打者が打者席で打撃姿勢を取る前までに投手に返球しなければならない。大会運営状況によっては内野手間の転送球を禁止することもある。

⑥ 内野手の投手への返球について

投手に返球する内野手は守備位置を離れずに返球すること。

⑦ 投手の投球間隔について

投手は、捕手のサインを見るときは必ず投手板について見ること。

⑧ 投手の塁への送球について

走者が離塁していない塁への送球は遅延行為でボークとなる。また、無用と思われる塁への送球が度を過ぎると審判員が判断した場合は反則行為となる。

⑨ 捕手について

投球を受けた捕手はその場から速やかに投手へ返球をすること。

⑩ 打者について

打者は速やかに打者席に入り打撃姿勢を取ること。また、サインは打者席内で見ること。

- ⑪ 走者について
ファールボールが打たれた場合は速やかに戻って元の塁に触れること。
- ⑫ 内野手について
内野手が投手のところへ集まるときは駆け足で往復し、プレイの開始を遅らせないこと。
- ⑬ ベンチについて
ベンチから無用と思われるサインを送らないこと。

4. その他

- ① ネクストバッターズサークルでの注意点
ネクストバッターズサークルではスタンディングの姿勢で待ち、危険防止のためバットの素振りを禁止する。
- ② サングラスについて
サングラスは大会本部の承認なしに使用することができる。但し、帽子にサングラスを乗せることは禁止する。
- ③ グラウンドへの出入りについて
グラウンドへの出入り口は試合中封鎖し、関係者以外の入場を禁止する。また、関係者においても喫煙、その他無用の出入りは禁止する
- ④ ブルペンでの投球練習について
次の試合のバッテリーは、攻守決定ののち、進行中試合の5回が終了するか1時間が経過すればグラウンド内ブルペンで投球練習を行ってもよい。
- ⑤ 会場周辺の公園・空地では、バット・ボールを使う練習は行わない。
- ⑥ 自動車の駐車について
自動車の駐車は有料駐車場等を利用し、路上駐車で近隣に迷惑を掛けないこと。
- ⑦ ゴミ・空き瓶等は、会場や公園のゴミ箱に捨てずに各自持ち帰ること。
- ⑧ 大会期間中における傷害事故については、応急処置は行うが大会本部で責任は取らない。

附則 令和元年5月 改定

令和4年5月 一部改定

川崎市子ども会連盟

第20回 多摩区子ども会連合会 野球大会 参加チーム名簿

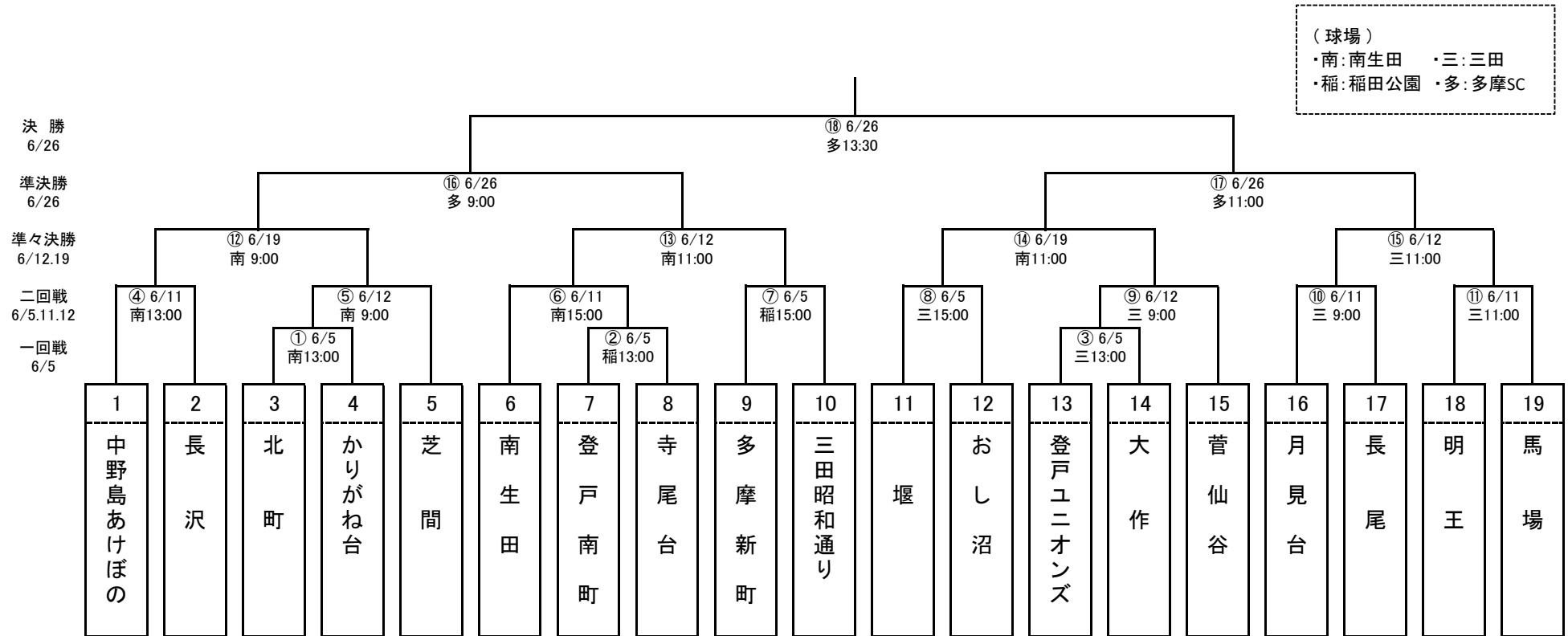
(抽選日:令和4年5月11日 該当地区部会役員による代理抽選)

【小学生の部】 19チーム

多摩区子ども会連合会

チーム No.	子ども会名	育成会長	監督	主将	登録 選手数
1	中野島あけぼの	中村 卓朗	中村 卓朗	武生 将和	20
2	長 沢	福田 浩一	田口 猛	有吉 陽	20
3	北 町	花塚 修一朗	鈴木 大地	井上 友絆	15
4	かりがね台	黒崎 友美	塩田 敏貴	香月 琉之介	15
5	芝 間	小山 和俊	石黒 淳也	志浦 壮大	15
6	南 生 田	杉浦 祐子	山内 涉	野尻 月之丞	20
7	登戸南町	服部 広美	佐々木 真善	橘和 歩励	14
8	寺 尾 台	小田 聡	小田 聡	長岡 虎太郎	20
9	多摩新町	町田 剛	荒砂 光弘	新井 匠	19
10	三田昭和通り	佐藤 勉	佐藤 勉	田ノ上 幸愛	14
11	堰	河原 義和	石渡 眞佐之	矢嶋 寛太	11
12	おし沼	佐々木 直美	小菅 裕之	宝田 汰虎	20
13	登戸ユニオンズ	森尾 真介	須藤 直樹	小泉 優翔	18
14	大 作	守谷 英子	原田 洋平	小島 悠生	20
15	菅 仙 谷	田代 善一	向井 俊行	石井 瑛斗	13
16	月 見 台	松本 みゆき	高木 健一郎	二俣 光輝	12
17	長 尾	間中 幸子	五十川 晃	渋谷 景翔	13
18	明 王	町支 裕有子	上妻 道康	斉藤 優汰	14
19	馬 場	石山 豊	久保 康隆	久保 勇人	18

令和4年度 第20回『多摩区子ども会連合会 野球大会』トーナメント表



- ・ 大会予備日:6月25日(土)
- ・ チーム番号の小さい方が一塁側ベンチ
- ・ 試合日時・球場は、天候や学校行事等により変更する場合があります。
- ・ 試合中止等は「大会LINEグループ」にて連絡します。午前7時頃。

【チーム付き審判の割当て】

- (一球場において)
- 2試合の場合 = 2-1
 - 3試合の場合 = 3-1-2
 - 4試合の場合 = 2-1-4-3

【歴代 優勝・優勝チーム】

		【小学生の部：多摩区大会】		【中学生の部：多摩区大会】	
		優 勝	準 優 勝	優 勝	準 優 勝
第 1回	平成15年	芝間	土淵	菅フェニックス	寺尾台
第 2回	平成16年	寺尾台	西三田団地	菅フェニックス	土淵
第 3回	平成17年	南生田	多摩新町	土淵	菅フェニックス
第 4回	平成18年	長尾	菅仙谷	菅フェニックス	土淵
第 5回	平成19年	馬場	長尾	月見台	寺尾台
第 6回	平成20年	登戸ユニオンズ	堰	菅フェニックス	月見台
第 7回	平成21年	おし沼	登戸ユニオンズ	菅フェニックス	月見台
第 8回	平成22年	登戸ユニオンズ	芝間	菅フェニックス	寺尾台
第 9回	平成23年	登戸ユニオンズ	菅仙谷	菅フェニックス	登戸ユニオンズ
第10回	平成24年	長尾	大作	菅フェニックス	長沢
第11回	平成25年	長尾	三田昭和通り	菅フェニックス	登戸ユニオンズ
第12回	平成26年	おし沼	中野島あけぼの	菅フェニックス	堰
第13回	平成27年	南生田	三田昭和通り	菅フェニックス	登戸ユニオンズ
第14回	平成28年	寺尾台	登戸ユニオンズ	(中学生の部 中止)	
第15回	平成29年	登戸ユニオンズ	大作		
第16回	平成30年	三田昭和通り	寺尾台		
第17回	令和元年	かりがね台	登戸ユニオンズ		
第18回	令和2年	中止（新型コロナウイルス感染予防対策のため）			
第19回	令和3年	三田昭和通り	寺尾台		

気軽に楽しめるゴルフコース

川崎国際生田緑地ゴルフ場



044-934-1555

〒214-0032

川崎市多摩区橋形7-1-10

<http://tokyu-golf-resort.com/kawasaki>

多摩区子ども会連合会
